

当法人介護職員の新型コロナウイルス感染に関する
経過と対応について

令和2年9月16日

社会福祉法人大仙ふくし会

9月14日（月）に確認された特別養護老人ホーム峰山荘に勤務する20歳代女性職員の新型コロナウイルスの感染に関して、その後の経過と今後の対応についてご報告いたします。

【経過】

- 感染が確認された20歳代女性職員は、昨日午後宿泊療養施設に入所しております。
- 濃厚接触者施設職員3名については、昨日PCR検査を実施し陰性と確認されましたが、保健所の指導に基づき指示解除まで自宅待機といたしました。
- 濃厚接触者以外で、保健所の指導により検査対象とされた施設職員4名及び入所利用者9名についても、昨日PCR検査を実施し陰性と確認されました。

【今後の対応】

- 保健所による積極的疫学調査において調査対象とされた入所利用者及び施設職員について、随時PCR検査を実施する予定です。
- 県の指導の下、入所利用者及び施設職員への感染拡大防止対策の徹底と健康観察を継続実施いたします。

今後も、県の指導を頂きながら感染拡大防止に取り組み、ご利用者様並びに職員の安全確保に努めて参ります。

皆様には、大変なご迷惑、ご心配をお掛けしておりますが、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。